

本年度、自動車技術教育用教材を過去最多の 110 校に提供することが決定しました。

当財団では、自動車に関する技術教育を実施している高等学校を対象に、教育現場のニーズにそった自動車教育用教材を毎年提供しています。

提供する教材は、視聴覚・模型教材から、初級教育用の分解組立用エンジンや工具類、さらには中級・上級用の実験実習用機材まで、幅広いメニューを用意しています。毎年 14～18 の地域で対象となる高等学校へ応募案内を行い、対象校は 3 年に一度応募できる仕組みです。

8 月に学識経験者や関係団体の方を中心に構成される審査委員会での審議を経て、提供校・提供教材を決定しています。

今年を対象となる 14 都道府県 293 校から 110 校の応募がありました。

8/1（火）に上述の審査委員会が行われ、提供校と提供教材が決定しました。

この提供校数“110”は、平成 20 年度の 108 校を上回る過去最多の実績です。また、電動車両関連教材への応募が増加したこともトピックスに挙げられます。平成 30 年度からメニューに設けた「モーター基礎実験セット(自動車の電気・電子技術)」は、これまで毎年数校の提供に留まっていたが、今回は 9 校と大幅に増えました。各対象校などに対し、当支援の告知強化および活用促進に取り組んだことが奏功しました。

尚、平成 3 年度から実施してきた本活動の提供校数は、累計で 2,404 校となります。

本年度の提供対象校や提供教材等の詳細は、以下 URL よりご確認ください。

<http://www.jaef.or.jp/7-news/793/news-793.htm>

---

日本自動車教育振興財団 メルマガ事務局

【読者の皆さまへ】

私どもは、先生方や高校生の皆さんにより有益なご支援を提供してまいりたいと考えております。

つきましては、当財団の事業やご支援メニューについて、ご意見やご要望等をお寄せください（以下のいずれかの方法にてお願いします）。

1. 当メルマガに返信
2. SNS でのコメント、返信

X（旧 ツイッター） <https://twitter.com/jidousyakyouiku>

フェイスブック <https://www.facebook.com/jaef2019/>